

平成30年9月

定例教育委員会会議録

十日町市教育委員会

平成30年9月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時、会場
平成30年9月25日（火） 13時30分～14時40分
川西庁舎 1階 地域活動室
- 2 出席
蔵品泰治教育長、吉楽隆一委員、庭野三省委員、佐藤美佐子委員、浅田公子委員
- 3 説明のため出席した者
子育て教育部長（樋口幸宏）、文化スポーツ部長（富井敏）、教育総務課長（長谷川芳子）、学校教育課長（山岸一朗）、指導管理主事（山本平生）、生涯学習課長（鈴木規幸）、文化財課長補佐（石原正敏）、スポーツ振興課長補佐（相場俊伸）
- 4 報告・協議事項
(1) 報告事項
・共催・後援等報告
- 5 議決事項
・議案第1号 十日町市教育委員会学区外・区域外就学許可要綱の一部を改正する告示制定について
・議案第2号 十日町市越後妻有文化ホール条例施行規則の一部を改正する規則制定について
- 6 その他
・学区適性化検討委員会（意見交換会）について

(1) 最近の動きについて
・教育長、各部長、各課長
(2) 10月の主な行事予定について
(3) 次回の教育委員会の開催日時
- 7 会議の内容
(1) 8月定例会会議録の承認
署名委員：吉楽委員、佐藤委員

(2) 会議録署名委員の指名
署名委員：佐藤委員、浅田委員

(3) 報告・協議事項
共催・後援等報告
・資料のとおり

(特に質疑等なく了承された)

(4) 議決事項

① 議案第1号 十日町市教育委員会学区外・区域外就学許可要綱の一部を改正する告示制定について

蔵品教育長

- ・議案第1号を上程し、事務局の説明を求めた。

山岸学校教育課長

- ・資料に基づき説明

吉楽委員

- ・ホームページに載っていたものを改正したのか。

山岸学校教育課長

- ・ホームページには、分かりやすくより詳細に記載されたものを載せており、それに合わせて別表を改正した。

樋口部長

- ・学区外は市内の学校へ就学で、区域外は十日町市外の学校への就学である。旧要綱では、6項目と内規により運用していたもので、取り扱いは変わらないが別表を明示したものである。別表第1と第2は、学区外を区域外に変えてあるだけで、ほとんど同じである。

蔵品教育長

- ・区域外就学では、ふれあいの丘支援学校に津南町から就学しているが、その他の市町村で例があるか。

山岸学校教育課長

- ・長岡市の県立精神医療センターへ入り、隣にある柏崎養護学校のぎく分校に就学している例がある。

(以上の質疑のあと議決された)

② 議案第2号 十日町市越後妻有文化ホール条例施行規則の一部を改正する規則制定について

蔵品教育長

- ・議案第2号を上程し、事務局の説明を求めた。

鈴木生涯学習課長

- ・資料に基づき説明

蔵品教育長

- ・規則を改正することでどういう効果が期待されるのか。

鈴木生涯学習課長

- ・備品で有るものには、使用料を設定して料金をいただくことになる。設備等の冷暖房については、収益は少なくなるが使用者にとっては使用し易くなり、団体も引き続き使用し易くなる。使用している団体には了解を得た。

蔵品教育長

- ・使用料が安くなり、使用し易くなるのか。

鈴木生涯学習課長

- ・補助金などが無くなるが、若干安くなる。

庭野委員

- ・地区振興会が大ホールを借りると有料なのか。無料にすることができるのか。

鈴木生涯学習課長

・地区振興会は「市内の地域振興関係団体」にあたるため無料ではない。無料の場合は、十日町市及び市教育委員会または市内の各小中学校と一緒に事業を行う場合である。

庭野委員

・市民に広くアピールするには地区で行事をするより、段十ろうの大ホールで有名な講師を招いた講演会をするという考えがある。どうしたものか。

鈴木生涯学習課長

・市外の各市のホールと同様に取り扱っており、使用するには無料ではないということを考えていただきたい。入場チケットの販売についても、職員が行う場合は5%の手数料をいただくようになる。他の文化ホールでも同様に手数料をいただいている。

富井部長

・スポーツ施設でもそうだが、基本的には利用するために料金が要る。以前から公民館は全て無料で利用できたが、その考え方が現在の状況にどれだけ合うのか今後課題になると思う。ホールについては、公民館とは切り離して基本的には料金が要る。それ相応の設備になっていることをご理解いただきたい。今回は、減免なしを減免する方向へ変えて、あまり他の文化ホールとの差がなく均衡をとるようにしたので、ご理解をお願いする。

蔵品教育長

- ・市民会館と比べて文化ホールの利用率がどう変わったか。

鈴木生涯学習課長

・利用率は手元にないが、人数は昨年11月から翌年3月までの公民館では2千人ほど減っている。ホールは7千人ほど増えている。今年度の中央公民館が、4月と5月は3,300人、7月は4,700人、これはだんだんテラスでのイベントなどで多くの方が利用された。ホールは4月で1,000人、5月は3,000人、6月は1500人と各月で増えている。

蔵品教育長

- ・おおよそ何割くらい増えているのか。

富井部長

・今の段階では中途半端なので、1年の区切りで集計したい。公民館事業は、分じろうや十じろうにも分けて実施しているため今までとは違う。段十ろうだけの利用ではなく、全体をまとめた人数を報告させていただきたい。

吉楽委員

- ・使用料の設定とは別に、壊してしまったり紛失してしまった場合には弁償することになると理解して良いか。

鈴木生涯学習課長

- ・そのとおりである。

庭野委員

- ・使用にあたっての具体的な例として、先般のワールドカップサッカーでは、パブリックビューイングがあったがどういう扱いであったのか。

富井部長

- ・市のクロアチアホストタウン事業の一環で実施したものである。

庭野委員

- ・市教委と連携して事業を行わないと、地域組織だけでは難しいことがわかった。

富井部長

- ・共催は、行政で取り組んでいる事業と一体化して実施するもの。同じ目的を達成するのに一緒に取り組んだ方が良いと考えられるものについては、役割、費用、責任などを市と団体が分担し合いながら、共催するという考え方である。

(以上の質疑のあと議決された)

8 その他

- ・学区適性化検討委員会（意見交換会）について

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

長谷川教育総務課長

- ・資料に基づき説明。

(1) 最近の動きについて

- ・各部長、各課長等が資料に基づき説明

(2) 10月の主な行事予定について

- ・資料に基づき説明

(3) 次回の教育委員会の開催日時

10月定例教育委員会 10月23日（火）13時30分から開催することに決定した。

以上で、14時40分に蔵品教育長が閉会を宣言した。

以上の会議録に誤りがないことを認め、ここに署名する。

会議録署名委員

会議録署名委員

会 議 書 記